

孕ませ・ザーメン飼育

百條学院生徒会長

宮山桜花

メス豚生徒会長

調教日記



宮山桜花(おうか)
生徒会長を務め、生徒・教師誰からも信頼されている彼女にも人には言えない秘密があった。

幼いころから性欲が強く、気持ちが高ぶると時間や場所を選ばずに自慰をしてしまう癖があった。

ある日、人のいない生徒会室で自身を慰めていた桜花だが、最悪の人間に一部始終を目撃され、その様子をスマホで撮影されてしまったのだ。

尾賀瀬健児、学院一の問題児である彼に桜花は脅された。

スマホの映像をネットにバラまかれたくなければ、オレの言うことを聞け、一週間そのカラダを自由にさせろと…

あふっ！もっと優しく触って！
本当にこんなこと、一週間だけでいいのよね？
約束を破ったら、すぐに警察に行くわ！

ああ、安心しろ。オレは同じ女とはすぐに飽きちまうんだ、
一週間も好きにやらせてくれたら、満足だぜ。
しっかしでっけえ乳してんな、こんないやらしいカラダしてたら
そりゃあ、欲求不満にもなるよな！

健児は憎まれ口をたたきながら私の乳房を蹂躪し、強引に舌を絡めながら
キスを要求してきた。

今、私は自分の痴態を記録したデータを消去してもらったため、嫌々この男の
要求をのみホテルに連れ込まれ、カラダを弄ばれている。

相当女慣れしているのだろう、異性と付き合ったことのない私でも分かる
手際よさに、私はなすすべなく彼に身をまかせるだけだった。

周りの男どもが釘付けになってる、生徒会長サマの爆乳を独り占めできる日があるなんてな！すげえポリュームだぜ、何を食ったらこんなデカパイになるんだよ？

あなたには関係ないでしょ！

健児は後ろから私に覆いかぶさるような体勢で、胸を驚づかみにして私の柔らかな乳房を揉みほぐすようにこねくりまわす。乳首を指で刺激されると、私の感情とは関係なく固く勃起してしまう。

お前もまんざらじゃねえんだろ？乳首こんなにおったてて、まんこも濡れまくってるじゃねえか。本当にスケベな女だな。

そんなことないわ！あなたが触るからよ！私はそんな女じゃない！

へへっ、気の強い女は嫌いじゃないぜ。ほら、ベッドに横になりな。今日はたっぷり犯してやるからよ！



すっげえ締め付けだな、これは名器だぜ
生徒会長サマ。やっべえ、こんなのすぐに
出ちまいそうだな。

私の抗議など一切構わずに欲望のまま
挿入を始める健児。

あんっ、あああんっ、ダメ、そんなに激しく
動かないで♡へ、変な声でちゃうから…
あふっ♡あああふううっ♡

嫌なはずなのに、健児が性器を出し入れ
するたびに、いやらしい吐息がもれて
しまう。私、無理やりされてるのに、感じて
るの…???

私を無理やりベッドに押し倒すと、
健児はなんの躊躇もなく、私の性器に自分の
性器を挿入した。

いい、いたいっ！私、こんなこと、は、初めて
だから、もう少しゆっくり…

だめなのに、中に出したらダメなのに
あああ、奥が熱いっ、熱いのたくさん
子宮に出されちゃってうるううっ♡
んうううっ、だめ、こんなの私もおか
しくなっちゃううううっ♡♡♡♡
好きでもない男にレイプされ、処女を
奪われ、避妊もせずに精液を注がれて
いるというのに、私の気分は最高潮に
達し、ついに絶頂してしまう。

オレのチンポは気に入ったか、生徒
会長サマ？スケベな息が漏れてるぜ？
ほら、早速一発目出させてもらうぜ！

いいや！お願い、外に出して！

あ、赤ちゃん出来ちゃうから……だめよ
あんっ、んんんうっっ♡♡♡

すまんもう遅いぜ、出しちまったわ。

私の願いもむなしく、健児のモノは
大きく脈打ち、私の子宮に精液を注ぎ
込んでいく。

お？またイッたのかよ、膣がオレの精液を絞り上げようとビクビク
痙攣してるぜ。いいぜ、たっぷり射精してやる、ほらまたイッチまいな！

だめえっ！❤️まだイッてる途中だからっつ、もうイかせないでえっ！
あああああっ、またイク、イッチやううううッッッッ❤️❤️❤️❤️

ふう、今日はこれくらいにしたいでやるよ、明日もよろしくたのむわ。

やっと開放される、絶頂の快楽で頭がよく回らなかったが、こんなことが
一週間も続くと思うと憂鬱で仕方がない。()
こんな軽薄な男に処女を奪われ、また痴態を晒してしまうなど、本当に
悔しい思いでいっぱいだった。



次の日、昼休みに健児に呼び出された私は、廊下の物陰で口での奉仕を命じられていた。もちろん、口でした経験などなく、私は闇雲に健児の肉棒へ舌を這わせる。

へろ……じゅるるる、はむ、……いったい何を考えてるのよ！

こんなところ誰かに見られたら、私もあなたも終わりなのよ！

すぐ近くでは同じクラスの佐藤さんと山中さんが、楽しそうに談笑していた。彼女らがこっちに來たら……そういう考えが頭の中で浮かび気が気でない。焦りから無我夢中で健児を一刻も早く射精させようと、舌で必死に亀頭を舐め回す。

へへっ、お前は困るかも知れねえが、俺は別に構わないぜ？

それにしても、初めてにしてはお前の口の中結構気持ちいいぜ？

なかなかセンスあんじゃね？

へろへろ……じゅるるるうううう、う、うるさい！

早く汚いものを出しちゃいなさいよ！

はむ、へろ……じゅるるるおおお。



いいぜ、そろそろ出してやるよ、全部飲み込めよ！

びゅるっ、びゅるるるっ！！

健児がそう言い放つと同時に、私の口の中に熱く生臭い粘液が大量に放たれる。私は必死に次々と口内に射精される体液を飲み込もうと必死になった。

うぐっ、ぐぐっぐぐっ、ちょ、出しすぎじゃない？！
待って、口からこぼれ、うぐぐうん、ぐくん。

遠慮もなしに射精される、大量の精液をなんとか飲み込んでいく。

ほら、精液を飲ませてもらったら、何て言うんだ？さっき教えたばかりだろう？

ううっ・・・お、おいしい精液を飲ませていただいて・・・あ、ありがとうございます・・・
こ、これでいいんでしょう！

屈辱的な台詞を言わされ、私は健児を睨みつける。だが、こんな扱いを受けたにもかかわらず、私の下着はじっとりと濡れてしまっていた。



桜花、お前が自分で動いてオレを満足させてみる。ほら、もっと腰を落として締め付けろよ。

放課後、生徒会役員会議が終わった後の生徒会室で、私は全裸になるように命じられ、健児への奉仕を始めようとしていた。

そんな、どうして私が！
あなたが勝手にやりなさいよ！

放課後とはいえ、まだ生徒は学校に残っている時間だ、そんな場所で性行為を自分から行うなど正気の沙汰ではない。

口の減らない奴隷だな桜花。ご主人様の命令は絶対だぜ？

わ、わかったわよ。でもすぐ終わらせてよ、こんなこと。

私は仕方なく、健児のそり立つ肉棒を自分の性器の中へと挿入し、ゆっくりと腰を沈めていく。

な、なんて太くて大きいの……
そしてすぐ脈打って、熱い。
こんなものが私の中で脈打って……

いいぜ、生徒会長サマの膣、狭くてマン汁でべちょべちょだぜ？
学校でやるの興奮してるんだろ？

そんなわけないでしょ！こんな変態みたいな行為、興奮するわけない、んううううっ、じゃない♡

回ではそう抗議するものの、心の中では今まで感じたことのない興奮で心臓が高鳴っていた。

腰を下ろすたびに、カリの高い健児の肉棒が膣肉を抉る。

そのたびに自慰では味わえない快樂の波が押し寄せてくる。

いつの間にか私は、腰を振ることに夢中になっていた。

あんっ、これ、すごい♡腰を動かすたびに、カラダが熱くなって

あああんっ、いい、だめ、感じちゃうの♡♡

やればできるじゃねえか、生徒会長サマ。ああ、やっべえ、気持ちいいわこれ。出ちまう！

どぴゅっ、どぴゅぴゅっ！！

健児のモノが私の中でびくびくと躍動し、熱い精液が子宮を満たしていく。

それでも私は腰を振り続ける。

あああっっ、中に出されてるうっ♡
精液がどぴゅどぴゅ入ってくる♡
あ、あんっ、腰がとまらない♡♡♡

今日は健児が一人で住んでいるマンションに連れ込まれている。
健児の要求で、学校指定の水着を着させられ、行為に及んでいた。
男の家に上がりこんで、こんなはしたない格好を……

ううっ、去年の水着だから、胸がきつい……お尻もお肉がハミ出てるし、恥ずかしい……

発育が良いのはメスとして優秀な証だぜ？
オレのちんぽもお前のパンパンのおっぱい見ていつもよりピンピンになってるしな！

あんっ♡気にしてるんだから、あんまり言うわないで……

今日は時間もたっぷりあるし、いやらしいそのカラダ、たくさん
かわいがってやるよ！

あふうっ♡す、少しは加減して……ああんっっ、し、下から突かないで！
だめえええっイクっ♡♡♡♡♡



今日は健児が一人で住んでいるマンションに連れ込まれている。
健児の要求で、学校指定の水着を着させられ、行為に及んでいた。
男の家に上がりこんで、こんなはしたない格好を……

ううっ、去年の水着だから、胸がきつい……お尻もお肉がハミ出てるし、恥ずかしい……

発育が良いのはメスとして優秀な証だぜ？
オレのちんぽもお前のおっぱい見ていつもよりビンビン
になってるしな！

あんっ♡気にしてるんだから、あんまり言うわないで……

今日は時間もたっぷりあるし、いやらしいそのカラダ、たくさん
かわいがってやるよ！

あふうっ♡す、少しは加減して……ああんっっ、し、下から突かないで！
だめえええっイクっっ♡♡♡♡♡



校舎の屋上で私は後ろから動物のように激しく突かれていた。

屋上の扉の鍵は生徒会が任されているため、誰も近づく生徒はいないはずだが、それでも不安だ。

どうだ桜花？たまには外でやるのも気持ちがいいだろう？

あんっ♡いや、こんなの・・・誰かに見られたら私、生きていけない。こんな恥ずかしい格好でセックスしてるだなんて・・・あふっ♡

そんなこと言ってお前ん膣はいつもよりギュウギュウに締め付けてくるぜ？興奮してるんだろ、桜花は変態だからな。外で種付けしてやる。そら、たくさん受け取りやがれ！

あああっ、こんなところで、種付けなんて動物みたい・・・私そんな、
ああああああああっっ♡♡♡♡♡

あああつ、こんなところで、種付けなんて動物みたい……私そんな、
あああああああつっ♡♡♡♡♡



あれから、一週間以上が経った。健児は律儀にも
私との約束を守り、スマホのデータは私の前ですべて
消去してくれた。

だが、私たちの淫猥な関係はそのまま続いていた。

おい桜花、約束はもういいんだぜ？オレに付き合う
理由はもうねえんだからよ。お前はもう自由だぜ？

だ、だめえ♥ご主人様のこのチンポがないとらめなのぉ♥
このぶっついチンポにハメてもらわないと、私ダメな体にな
っちゃうったのおおっつ♥んふうううっ♥
イクうううっつ、イっっちゃうのおおおっつ♥♥♥♥♥

ドスケベな女だと思ってたが、ここまでだったとはな桜花。いいぜ、お前とはカラダの相性もいいみてえだし、こんな上等な女そうそういねえ。飽きるまで付き合ってやる。

はひいり、桜花のおまんこ飽きるまで使って
ください♡♡♡精液どぴゅどぴゅ出してっ♡♡
ご主人様のおちんぽの、性処理奴隷として
私を飼育してえ♡♡♡♡♡

元来の性欲の強さに加えて、男性に支配される
快楽を知ってしまった私のカラダは、理性的に
抑えることが難しくなっていた。



じゅるるるるう、ずぼずぼ、じゅぞぞぞぞつつ♡
ご主人様、金玉で作っていただいた桜花のご飯、たっぷり食べさせてくださいね♡♡♡

昼休み、下品な音をわざとたてながら、私は目課になった回での奉仕をしていた。
昼ごはんを食べる前に、ご主人様のちんぽの味を口いっぱいにするのだ。

ああ、たっぷりと味わって食うといいぜ。桜花の昼飯、口いっぱいに出してやるよ！

どぴゅっどぴゅぴゅっぶぴゅつつ！

じゅるるるるうっ、ずぞぞぞつつ♡
うむん、ごくくん、ごくくん、おはあ♡♡♡♡
ご主人様のちんぽの先から、桜花のお昼ご飯出ました♡♡
とっても臭くてトロトロで、とっても濃厚です♡♡♡♡♡



外でセックス気持ちいい♡♡♡♡♡あぁっ、知らない人が遠目から私たちのことみてます♡♡♡♡♡

今日は2人で学校をサボり、真昼間の公園の広場で全裸セックスに耽っている。
当然だが、周りの人たちは何事かと私たちの事を奇異の目で遠巻きに見ていた。

すっげえ締め付けだな、桜花。外でやるのがそんなに興奮するの？

はい♡♡♡ご主人様にオナホにして頂いてる姿見られて興奮します♡
動物みたいなセックス、癖になりそう♡♡♡あぁあぁあんっ♡♡♡♡♡



ああああっ♡♡桜花イキます♡♡♡♡知らない人に見られながら、赤ちゃん受精します♡
いっくうううううううっっ♡♡♡♡





それから9ヵ月後、私たちは初めて
ご主人様に犯して頂いたホテルに
来ていた。

私は妊娠し、ご主人様の赤ちゃんを
身ごもっている。女の子だ。

もともと大きすぎるおっぱいも、
妊娠してからサイズがさらに大きく、
母乳も噴き出すようになり、まるで
ホルスタインのような様相だ。

ボテ腹と巨大な乳房で肉の塊のよう
になった、肉便器と呼ぶにふさわしい
淫猥な肉体をご主人様に曝け出す。



コロコロと乳首を転がしながら、溢れる母乳をぐくぐくと飲み干していく。

ああんっ♡桜花の大好きな精液ご飯、
チンカスザーメン、たっぷり食べさせて
ください♡♡♡♡♡

私はご主人様のちんぽをおっぱいで
挟み込み、亀頭を口にほうばる。
カリ首にたくさんこびりついた恥垢を
舌で丹念に舐め取っていく。

桜花の大好きなチンカスご飯、こんなに
たっくさん取れましたあ♡
くちゅう、ぐちゅうぐちゅう♡♡♡
カウパー汁とまぜまぜして…ごくくんっ♡
ああんっ♡♡♡チンカス食べただけで
軽くイッちゃいました♡♡♡

ハハハ、マジかよ！
チンカス食べてイク女なんて
お前くらいだぞ、桜花。
さすがはオレの変態奴隷だな！
ほら、まだメインディッシュが
残ってるぜ？

はい、ご主人様♡
私の主食ザーメン、たっくさん
射精してくださいね♡♡♡

ぐぼっ、じゅぞぞぞっ、じゅるるるっ♡
ぷはぁ♡ご主人様、乳オナホのパイ圧の
具合はいかがですか？

ああ、良い感じだぜ桜花、もうすぐに
出ちまいそうだ。
そら、お前の食事の時間だぜ？
味わって食えよ！

じゅぽじゅぽ、ずずううううう♡
はい、ご主人様♡美味しいザーメン
桜花の口便器に射精してください♡
お腹いっぱい出してえええっ♡♡♡♡♡





はあああんっ♡♡♡ご主人様のおちんぽ様入ってきました♡
桜花の大好きちんぽ、オナホまんこでたくさんご奉仕しますう♡♡♡♡♡
妊娠まんこ、いい感じじゃねえか、気持ちいいぜ！

私は赤ちゃんの詰まった大きなボテ腹と、
ミルクタンクと化したおっぱいを大きく
揺すりながら、妊娠してさらに敏感になった
膣で、ご主人様のちんぽを扱きあげる。

あはっ♡ご主人様のちんぽ、どんどん硬く
おっきくなってます♡♡♡ちんぽ扱きが
気持ちよくなって、腰が止まらない♡♡♡♡♡

腹ん中に赤ん坊がいるってのに、遠慮なしに激しく腰振りしやがって
ホントにドスケベなメス豚だな桜花。
出産したらまたすぐに種付けしてやるからよ、楽しみにしとけ。
ほら、お前の大好きな精液たくさん受け取れよ！

は、はいいゝゝゝ♡♡♡♡
ご主人様の赤ちゃんたくさん産みたい
ですううう♡♡♡♡
常に孕ませられてるボテ腹オナホ♡
一生、ご主人様のチンカスと精液で飼育
してください♡
桜花は繁殖用メス豚奴隷ですう♡
ああああ、精液出されてイクウゝゝ
イクイクイクツウウウウウウツ♡♡♡♡
これから私はご主人様の肉奴隷として、
子袋として生きていくだろう。女として
これほど幸福なことがあるだろうか。

















































